

会議名称	平成24年度第1回平塚市スポーツ推進審議会
日時	平成24年(2012年)6月7日(木) 15時から16時37分まで
会場	平塚球場会議室
委員数	15名
出席者 委員	12名 陶山正明、萩裕美子、高梨孝治、伊藤公明、藤田早苗、石塚重子、 藪田稔、江藤博一、久野英範、柳田達男、吉川正行、小林裕子
出席者 事務局	5名 金子教育長、後藤社会教育部長、門田スポーツ課長、市川主管、大沢 田主任

1 委嘱式

2 金子教育長あいさつ

3 各委員自己紹介

議題に入る前にスポーツ推進審議会の仕組み及び審議会における今後の審議事項について、市川主管より説明

【事務局】

平塚市スポーツ推進審議会規則第4条に規定する定足数は委員定数15名に対し、本日の出席者12名で過半数を超えているため、会議が成立することを事務局から報告する。

4 議題

(1) 会長・副会長の選任について

【委員】

これから2年をかけてスポーツ推進計画を策定していく。今まで会長を務めていた陶山委員は、これまでの審議会の経過を御存知である。引き続き、陶山委員に会長をお願いできればいいと思う。

副会長については、前回、東海大学の先生が務められていた。今回も東海大学からいらしている萩先生をお願いするのが妥当ではないか。

【委員一同】 異議なし。

これにより、会長に陶山正明委員、副会長に萩裕美子委員が就任することが決定。

<陶山会長あいさつ>

<萩副会長あいさつ>

(2) スポーツ推進計画について

【事務局】 資料1、2に基づき説明

【委員】

アンケートの作成には、どのような人が携わったのか。

【事務局】

神奈川県が行ったアンケートをベースに作成している。また、近隣自治体でもアンケートを実施しているので、その内容も参考にしながら事務局で作成した。

【議長】

平塚市スポーツ推進計画を策定するにあたり参考とするため、今回のアンケートを実施するとのことである。

【委員】

資料1に「事業と連動した計画」、「実効性を伴うもの」との記載がある。平塚市総合計画との関連はどうなるのか。

【事務局】

総合計画は市の最上位の計画であるので、それに沿った形で推進計画を策定していくことになる。ただ、総合計画の中では、それほどスポーツに関する記載が無い。スポーツ推進計画の中で具体的な施策を載せていければと思う。

【議長】

アンケートの内容は今後変わらないと理解してよいか。

【事務局】

多少の語句の修正はあるかもしれないが、内容には変更ない。この時間で読み込むのは難しいと思うので、御自宅に帰ってから御一読いただけるとありがたい。

【議長】

ベルマーレスポーツクラブに携わる委員さんからも意見を伺いたい。

【委員】

アンケートの中で自分たちのクラブを紹介していただけるのはありがたい。

自分たちのクラブに、「仲間が怪我をした時の対応法に関する問い合わせ」が入ることがある。アンケートに入れるべきなのかといったこともあるが、市民が怪我人に対してどういった対応を取っているのか知ることができれば、こちらとしては助かる。

【事務局】

アンケートについて、何か御意見等あれば事務局まで御連絡いただきたい。

(3) 第61回市民総合体育大会の視察について

【事務局】

資料3に基づき説明

【委員】

もし2台車を御準備いただけるなら、射撃会場を回るコースと回らない従来のコースそれぞれ1台ずつとし、各委員が好きなコースを視察できるようにすれば良いのではないかな。

【議長】

車を2台準備することはできるのか。

【事務局】

できる。今の時点では、各委員の予定も確定しておらず、参加の有無について回答は難しいと思う。

視察の1カ月程前に案内通知をお送りするので、それを受けて参加の有無、視察コースについて御回答いただければと思う。

【委員】

集合場所が総合体育館北側駐車場となっているが、市役所にすることはできないのか。集合場所が総合体育館北側駐車場だと委員の車が停まることで、参加者の駐車スペースが少なくなってしまうと思う。

【議長】

開会式が総合体育館であり、事務局も体育館や各会場に散ってしまっているため、市役所に職員を配置するのが難しいのでは。

【委員】

委員も開会式に出席する。委員や事務局が体育館にいるので、体育館で良いのではないかな。

【議長】

集合場所を総合体育館北側駐車場とすることで、今まで何か問題はあったか。

【事務局】

特に無い。

【議長】

それでは、集合場所は総合体育館北側駐車場とし、視察コース、車の台数については、事務局一任として良いか。

【委員一同】

異議なし。

(4) その他

【事務局】

湘南ひらつかパークゴルフ場で6月16日にパークゴルフフェスタ、30日にパークゴルフ大会を開催する。どちらも出店があるので、委員の皆さんにも是非お越しいただきたい。

【議長】

30日の大会への参加申込状況はどうなっているか。

【事務局】

昨日の段階で親子の部への申込が32組、個人の部への申込が76人となっている。

【議長】

この申込状況は事務局の想定内か。

【事務局】

親子の部の定員が40組、個人の部の定員が80人となっている。どちらも定員の8割以上の申込があるので、大会は実施できる。

【委員】

大会では9ホール回るのか。

【事務局】

18ホール回っていただく。

【議長】

今年の4月からパークゴルフ場の利用料金が改正されたが、その後の利用状況はどうなっているか。

【事務局】

前年4月分と今年4月分の収入、利用者数を比較すると収入は前年より20万円アップし、利用者数も増えている。

1日券を利用してコースを回る人も多い。1日券を購入した方が何回コースを回っているか、パークゴルフ場でアンケート調査しているところである。

また、16日のフェスタには、地元の方も含め、色々な方にお越しいただければと思う。

出店を出される方々には、パークゴルフ場での売り上げについて、感触を確認していただければと思う。

【委員】

パークゴルフ場への交通の便が悪いとよく聞くが、市としては、何か対応を考えていないのか。

【議長】

今のところは、公共交通機関を利用するならば、バスしか無い。

【委員】

昼間はバスの本数が少ない。

【事務局】

市としてバスをチャーターなどすると多額の費用がかかるため、今のところは市とし

て対応する予定は無い。

【議長】

今回新たに委員となった皆さんからの意見は無いか。

【委員】

パークゴルフをプレー中の事故は発生していないか。

【事務局】

現時点では発生していない。事故防止の観点から小学生未満のお子さんについては、パークゴルフ場への入場を禁止している。また、打ったボールが他のプレーヤーに当たるのを防ぐため、ボールを打ち上げないようにお願いしている。

【事務局】

最後になるが、スポーツ推進計画についてももう一度御説明させていただく。

スポーツ課として、今後スポーツ基本法や神奈川県スポーツ振興指針に基づき事業を展開していく上で、推進計画に関係事業を位置付けていく。

また、スポーツをする人だけではなく、観る人、支える人を育てていくことが今後必要となる。

スポーツと一口に言ってもその種類は様々で、障がい者スポーツや高齢者スポーツなど他課で実施しているスポーツ事業もある。そういった事業を洗い出し、重複する事業などの見直しも行っていくこととなる。

今行っている事業は、昭和28年度に行っていた事業内容とそれほど変わっていない。法や計画も以前と変わっている中で、事業も現状に即した形に改める必要がある。

これらの作業を行う上で、委員の皆様のお知恵を拝借したいと思っているので、御協力をお願いしたい。

【議長】

スポーツ課が主催する事業のみではなく、福祉関係など他課の事業も推進計画を策定する上で係わってくるのか。

【事務局】

係わってくる。

【委員】

時代の流れで、生涯スポーツが重要となってきた。スポーツを通じた健康づくり

も当然出てくる。スポーツ課の中でまとめるのではなく、他課と連携を取りながら計画の策定を進めるのが良い。

【事務局】

総合計画の中では、スポーツの位置づけが見づらくなっている。それを補うために推進計画を策定したい。スポーツ課以外の課が行っている事業がどこまで係わってくるのかは、今後検討していきたい。

【委員】

(公財)平塚市文化スポーツまちづくり振興財団は推進計画に係わってくるのか。

【事務局】

財団はスポーツ教室を行っており、スポーツ課との事業の住み分けを行う上で係わってくる。また、推進計画を策定する上で財団とは調整を行っていく。

5 閉会